

プラズマ・核融合学会誌

第91巻第3号

2015年3月

小 特 集	タングステンダイバータを用いて熱核融合実験を行う	
	1. はじめに	鎌田 裕 181
	2. トカマク装置におけるタングステンダイバータ実験	浦野 創 183
	3. ITER でフルタングステンダイバータを導入するにあたって解決すべき 課題とその対策	仲野 友英 191
	4. おわりに	上田 良夫 197
講 座	粒子運動論～惑星から荷電粒子まで	
	4. 応 用	
	4.3 分子動力学における能勢熱浴とシンプレクティック数値積分	伊藤 篤史 199
	4.4 逃走電子のカオス	松山 顕之 204
	4.5 自由電子レーザー中の相対論的荷電粒子の運動	岸本 泰明, 今寺 賢志 209
	5. おわりに	古川 勝 214
座 談 会	原型炉開発段階を見据えた核融合研究の現状と課題 渡邊 和仁, 菊地 浩一, 仙波 秀志, 池辺 靖, 谷川 尚, 落合謙太郎, 谷川 博康, 中村 誠, 宮澤 順一, 野上 修平, 松永 剛, 山ノ井航平, 笠田 竜太	215
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト.....		231
インフォメーション		232
	ITER だより(50)	
	【会議報告】第28回核融合炉工学に関するシンポジウム/11th International Workshop on Non-Neutral Plasmas (NNP2014) および 6th International Conference on Trapped Charged Particles and Fundamental Physics (TCP2014)	
	【人事公募】	
Plasma & Fusion Calendar		239
新刊図書紹介		240
本 会 記 事		241
	広報委員会だより第7回「おもしろ科学教室」(名古屋大学)での出展/代議員候補者信任投票のお願い/学会賞募集のお知らせ	
	【こちら編集委員会です】3月号付録 プラズマ卓上カレンダーについて 編集後記	

表紙の絵

(a) (b) 超高強度なレーザー光を臨界密度プラズマ ($N_e = 10^{21} \text{ cm}^{-3}$) に対して照射した際に励起される磁場。数百 MG に達する磁場構造は、(a) エネルギーの低い電子を捕獲、散乱させる一方、(b) 数 MeV 以上のエネルギーをもつ電子の指向性を向上させる。(c) 粒子シミュレーションの境界において観測された試験電子の角度分布。一様な角度分布をもつ試験電子 (青線) が磁場によって散乱 (緑点線) もしくは集束 (赤線) される様子。(Tomoyuki IWAWAKI *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol. 10, 1304005 (2015) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が社団法人日本複写権センター(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 3F Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託していません。直接当学会へお問い合わせください。